

令和3年度事業計画書

1 基本方針

シルバー人材センターは、地域で働く意欲のある高齢者の就業の受け皿として、幅広いニーズに応えられるよう就業の機会を拡大し地域における生きがいやコミュニケーションの場として地域社会の活性化にも貢献するなど、重要な役割を担っております。

シルバー人材センターは昨今の民間事業所の再雇用や定年延長等の影響により登録会員の減少、入会年齢が高くなる傾向が見受けられます。一方、生産年齢人口の減少による労働力不足が生じており、働く意欲のあるシルバー人材センターの需要はますます高まっています。「生涯現役社会」を目指し、多様化する地域のニーズを把握し、会員が長期に健康で楽しく暮らせるように、シルバー人材センターの役割が今以上に重要視されることから、本年度も就業機会の確保、会員数の拡大、安全就業を基本として事業活動に取り組んでまいります。

2 事業計画

(1) 就業機会の確保と提供

センター事業の円滑な発展を図るため、ホームページ及びチラシ等を作成配布するなど積極的にセンターPRを行うとともに、民間事業所、一般家庭、公共団体等からの業務継続、新たな職域事業の開拓に努め、会員の就業ニーズにこたえられるよう、請負業務に加え、令和4年度派遣業務開始（予定）に向け、各種の業務拡大を図りながら年間を通じた就業機会を提供出来るように努める。

(2) 会員の確保

①会員の一声運動（会員1人1入会）の展開、町の広報「やまもと」やホームページ等で入会説明会の掲載を引き続き行い入会説明会への参加者の増加、会報及びパンフレット等を発行し会員数の拡大に努める

②令和3年度における会員目標を160人とする。

③女性会員の入会促進。

(3) 会員の安全適正就業の実施

①会員が健康で安全に就業するために、健康管理や安全管理を意識できるよう講習を実施し、安全意識の高揚を図る。

②会員の安全と技術・技能向上を目的とした研修、技能講習等を実施し、安全就業の徹底を図る。

(4) 社会参加活動の実施

地域社会への貢献と会員同士の連携強化を図るため、関係機関と連絡をとり、社会奉仕活動を図る。

3 令和3年度計画目標

会員数	160人
受注件数	650件
契約金額	52,000千円
就業延人数	12,000人日